

令和3年度 専門分科会の調査審議結果について【地域福祉専門分科会】

令和3年度の議事について、すべて事務局案のとおり了承

所掌事務	地域福祉に関すること，地域福祉に係る各種計画策定に対する提言及び進行管理														
開催日時	令和3年12月20日（月） 午後4時00分～5時30分														
調査審議内容 調査審議結果	<p>◆「第4次宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」の令和2年度の進捗状況及び令和3年度の取組について</p> <p>1 「第4次宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」（計画期間：平成30年度～令和4年度）の進捗状況について</p> <p>(1) 計画の評価方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> 計上している82取組は，基本目標の達成に向けて，各所管課において主体的に進行管理を行い，各施策の代表的な取組や効果的な取組である36取組については「主要取組」として位置付け，毎年度，進捗を確認する。 所管課において設定した年次目標値に対する当該年度の実績値の達成度をA～Cで評価する。 定量的な指標設定がない取組については，当該年度の取組状況について報告する。 <p>※ 新型コロナウイルス感染症を踏まえた評価の変更点</p> <p>令和2年度においては，緊急事態宣言が発令されるなど，不要不急の外出自粛等により市民の行動が制限された。そのため，取組が中止となったもの，年間を通した取組が困難であったものについては，例年同様に評価を実施することは適当でないことから，「※」とする。</p> <p>(2) 計画の評価と今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本目標1『福祉のこころをはぐくむ人づくり』（8取組） ○基本目標2『安心して暮らせる福祉の基盤づくり』（18取組） ○基本目標3『共に支え合う地域社会づくり』（10取組） <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価区分</th> <th>取組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 順調（達成率100%以上）</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>B 概ね順調（達成率70～100%未満）</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>C やや遅れている（達成率70%未満）</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>— 定量的な指標設定がない取組</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>※新型コロナウイルス感染症の影響により評価することが適当でない取組</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度においては，新型コロナウイルス感染症の感染拡大により，緊急事態宣言の発令や不要不急の外出自粛など，市民の行動が制限される中であっても，実施スケジュールの見直しや体験型講座を感染症対策を踏まえた内容に見直すなど各取組主体が創意工夫することにより，福祉のまちづくりを着実に進めることができた。 <p>② 今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市が目指す福祉のまちの姿である「思いやりがあふれるまち」「安心・快適に暮らせるまち」「地域で支え合うまち」の実現を目指し，基本目標として掲げた「福祉のこころをはぐくむ人づくり」「安心して暮らせる福祉の基盤づくり」「共に支え合う地域社会づくり」に資する取組の目標達成に向け，着実に取り組んでいる。 コロナ禍における各取組の推進にあたっては，引き続き，感染症対策の徹底など新しい生活様式を取り入れるとともにICTの活用などを図りながら，目標達成に向け取り組んでいる。 	評価区分	取組数	A 順調（達成率100%以上）	7	B 概ね順調（達成率70～100%未満）	14	C やや遅れている（達成率70%未満）	3	— 定量的な指標設定がない取組	6	※新型コロナウイルス感染症の影響により評価することが適当でない取組	6	計	36
評価区分	取組数														
A 順調（達成率100%以上）	7														
B 概ね順調（達成率70～100%未満）	14														
C やや遅れている（達成率70%未満）	3														
— 定量的な指標設定がない取組	6														
※新型コロナウイルス感染症の影響により評価することが適当でない取組	6														
計	36														

③ 主な意見

- コロナ禍において、支援を求めるニーズが増加しており、隣近所がしっかり支え合う体制が必要である。
- 市の「地域福祉計画」と市社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」は同時期に改定を迎えることから、一体的に策定することで、目標がひとつになるメリットがあるため、一体的な策定を検討いただきたい。
- 「地域共生社会」は扱う分野が幅広いため、いろいろな方から意見をいただけるようにしていただきたい。